

TOEFL iBT®テスト概要

世界で広く受け入れられている、世界基準の英語能力測定試験

TOEFL®テストは、1964年に米国非営利教育団体ETSが英語を母語としない人々を対象に開発した世界基準の英語能力測定試験です。これまでに延べ3,500万人以上が受験し、世界で最も多くの受験者に利用されています。また150か国、11,000以上の大学等の機関が、入学選考、奨学金選考、海外派遣選考や単位認定など様々な場面で英語力の証明としてTOEFLテストのスコアを利用しています。

5つの特徴

TOEFL®テスト ～世界で学べる英語力のスタンダード～

5つの特徴



01



世界で実績のある
英語能力測定試験

02



アカデミックな
テスト内容

03



グローバルに
活用できるスコア

04



コンピュータ受験による
信頼性の高い
テストと公平な採点

05



CEFRに連動した
スコア型
4技能テスト

テスト構成

- ✓セクション：Reading, Listening, Speaking, Writingの4セクション
- ✓テスト時間：約3時間
- ✓スコア：0-120（各セクション0-30）

テスト構成



Reading*
54 - 72分

アカデミックな長文読解問題（1パッセージ約700語）
・自然科学、社会科学、芸術など幅広い分野の教養科目を題材に出題

問題数：3または4パッセージ
設問数：各10問

Listening*
41 - 57分

講義と会話の2種類で構成
・幅広い分野の教養科目を題材とした講義
・教授と学生、大学職員と学生、学生同士などの会話

【講義】問題数：3または4題
設問数：各6問
【会話】問題数：2または3題
設問数：各5問

休憩 10分

Speaking
17分

【Independent task】
身近なトピックについて意見を述べる

問題数：1問
Speak
準備15秒 解答45秒

マイクを通して
回答音声を録音

【Integrated tasks】
読んだり聞いたりした内容を要約して話す

問題数：3問
1) Read + Listen → Speak 2問
準備30秒 解答60秒
2) Listen → Speak 1問
準備20秒 解答60秒

Writing
50分

【Integrated task】
読んで聞いた内容を要約してエッセイ形式で書く
(150~225 words)

問題数：1問
Read+Listen → Write
時間：20分

タイピングで回答

【Independent task】
設問に対する自分の意見を書く
(300 words以上)

問題数：1問
Write
時間：30分

* ReadingもしくはListeningセクションでは、スコアに加算されないサンプル問題が含まれる場合があります。これらの設問は、ETSが毎回同程度の基準でスコアを評価できるようにテストを管理したり、新しいタイプの設問が実際のテスト環境でどのように機能するかを確認するためのものです。

※本資料はTOEFL iBTテストの概要のみ記載しています。各項目に関する詳細は、TOEFLテスト公式WebサイトおよびCIEE Japan Webサイトを必ずご確認ください。

TOEFLテスト
公式Webサイト



CIEE Japan
Webサイト



テスト日程・会場

日本では、月3-6回、年間45回以上、土日を中心に実施されています。
具体的なテスト日およびテスト会場は、ETSのTOEFLテスト公式Webサイトで検索できます。
通常テスト日の約6か月前より受験申込が可能です。

テスト日程



受験料

日本での受験料は**US\$245**です。その他、Late Registrationやテスト日・会場変更などには費用が発生します。

受験料全般



受験申込

【重要】 ETSは、新型コロナウイルス感染防止対応策としてTOEFL iBTテスト自宅受験「TOEFL iBT® Home Edition」を提供しています。
www.toefl-ibt.jp/test_takers/at-home.html



受験申込全般



Bulletin



1. Bulletin（受験要綱）の確認

Bulletinは全世界共通で、受験者は申込前に必ず内容を確認する必要があります。

2. 身分証明書（ID）の準備

原則として、**テスト当日に有効期限内のパスポート原本を準備**してください。（右ページ参照）

3. ETSアカウントの作成

TOEFLテスト公式WebサイトまたはTOEFL Official AppからETSアカウントを作成します。

★ETSアカウントに登録する氏名と当日提示するIDの氏名のスペルは完全に一致している必要があります。



ETSアカウント作成

4. 受験申込

申込方法によって、申込締切日や支払方法が異なります。

申込方法	申込締切	支払方法
オンライン (My TOEFL Home)	テスト日の7日前（中6日）※	クレジットカード PayPal
電話	テスト日の7日前（中6日）※	クレジットカード
郵送	一番早いテスト希望日の4週間前必着	クレジットカード

※空席がある場合に限り、申込締切以降の受験申込も可能（手数料US\$40）
【オンライン】テスト日の2日前（中1日）まで申込可能、【電話】テスト日の前営業日17時まで申込可能

5. スコアレポートの送付手続

テスト前日の午後10時までに手続をした場合、Official Score Reportsは4校（通）分、Test Taker Score Reportは1通分は、無料で米国ETSより送付されます。（右ページ参照）

受験の流れ

受験の流れ



注意事項



1. テスト前日

My TOEFL Homeにログインし、テスト開始時間・テスト会場を再確認

2. テスト当日

✓当日の持参物

- ・規定の身分証明書（ID）
- ・予約番号（Appointment Number）
- ・テスト前日にMy TOEFL Homeの「今後のテスト（Upcoming Tests）」で確認した内容を印刷したもの

✓テスト開始時間の30分前にテスト会場に到着

遅刻した場合は受験できず、受験料の返金もありません。

✓チェックイン

身分証明書（ID）の確認、写真撮影、誓約書への署名、セキュリティチェックなどが行われます。テスト当日に規定のIDを提示できない場合、受験はできません。

3. テスト受験

✓テスト開始直前に指定の席へ案内

テスト会場内へのID以外の持込は原則として禁止されています。

✓注意事項

- ・QWERTY配列の米国式キーボードを使用
- ・全セクションでメモをとることが可能
- ・スコアを受け取るには、少なくとも各セクション1問（1題）解答する必要有
- ・問題が起きた場合は試験監督官に知らせる
- ・テスト終了時にReading・Listeningセクションスコア（非公式）が表示される
- ・テスト終了時に画面右上の「Cancel Scores」を選択すると、スコアの通知、スコアレポートの発行が行われないので注意する
- ・15歳以下の受験者は保護者または18歳以上の大人の付き添いを推奨



【ビデオ】
受験の流れ



※CIEE Japan Webサイト掲載の「受験における注意事項」も併せてご確認ください。

身分証明書 (ID)

身分証明書



原則として、**テスト当日に有効期限内のパスポート原本**を準備してください。
ETS規定の日本国内で有効なIDは下表を確認してください。
テスト当日に規定のIDを提示できない場合は、いかなる場合でも受験はできません。

①1点で有効	パスポート テスト当日に有効期限内かつ原本に限る	
②2点(A+B)で有効	A Letter of Identity 発行日より1年間のみ有効 LetterのサンプルはCIEEサイトに掲載 www.toefl-ibt.jp/dcms_media/other/id.pdf	B 運転免許証 個人番号(マイナンバー)カード* 住民基本台帳カード 在留カード 特別永住者証明書 全て顔写真付の場合のみ有効 *通知カードは不可
③2点(A+B)で有効 日本国籍者のみ	A 学生証 日本国内の中学校・高等学校・高等専門学校・大学・公的機関が設置する職業訓練校および都道府県知事が認可する専門学校が発行するものに限る 署名かつ顔写真付の場合のみ有効	B 運転免許証 個人番号(マイナンバー)カード* 住民基本台帳カード 全て顔写真付の場合のみ有効 *通知カードは不可

※My TOEFL Homeに登録されている氏名と当日提示するIDの氏名のスペルは完全に一致している必要があります。

スコア全般



スコア

- ✓スコアスケール
 - ✓スコアの有効期間
 - ✓スコアの種類
 - ✓スコアレポートの種類
 - ✓スコアの確認
 - ✓PDF版のダウンロード
- 各セクション0-30、総合スコア0-120** ※CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) に連動したスコアで表示
テスト日から**2年間**
- ・**Test Dateスコア** テスト日の試験結果
 - ・**MyBest™スコア** 受験者の過去2年間の有効な全てのTOEFL iBTテストスコアから各セクションの最も高いスコアを組み合わせたスコアのこと。2019年8月1日以降に発行される全てのTOEFL iBTテストスコアレポートには、毎回、各テスト日の試験結果 (Test Dateスコア) とMyBestスコアが自動的に掲載される。
 - ・**Official Score Reports** 米国ETSから志望大学・団体に直接送付される公式スコアレポート
 - ・**Test Taker Score Report** 受験者用控えのスコアレポート
- テスト日から**約6日後**にMy TOEFL Home上で確認
※テスト終了時にReading・Listeningセクションスコア (非公式) が表示される。
- テスト日から**約8日後**にMy TOEFL Home上でTest Taker Score ReportのPDF版のダウンロードが可能

TOEFL iBTテストとCEFRとの関連性

CEFR level	Reading (0-30)	Listening (0-30)	Speaking (0-30)	Writing (0-30)	Total (0-120)
C1 or above	24	22	25	24	95
B2	18	17	20	17	72
B1	4	9	16	13	42
A2	n/a	n/a	10	7	n/a

✓Performance Descriptors for the TOEFL iBT® test
取得したスコアで「できること」をチェック!

Performance Descriptorsには、各スキルにおいて左表CEFRに基づき、各レベルの英語力で「できること」について詳しく説明されています。



出典: www.ets.org/Media/Research/pdf/RM-15-06.pdf

スコアレポートの送付

スコアレポートは、事前に送付手続きをしている場合はテスト日の約11日後、有料 (オンライン手続) の場合は、依頼受理後3~5営業日以内に米国ETSより発送されます。その後、**郵送期間がアメリカ国内の場合は7~10日、日本を含むその他の国の場合は4~6週間かかります。**

スコア送付



無料送付	有料送付
テスト前日の午後10時までに手続した場合、Official Score Reportsは4通、Test Taker Score Reportは1通まで無料で送付可能	テスト受験後~スコア有効期間内 (テスト日から2年間) であれば、何度でも送付可能 (1通につきUS\$20)
<p>スコア確認 (My TOEFL Home) 約6日 PDFダウンロード (My TOEFL Home) 約8日 ETSからスコアレポート送付 約11日</p> <p>【送付期間】 アメリカ国内 7-10日 日本・その他の国 4-6週間</p>	<p>My TOEFL Home (オンライン) 3-5営業日 ETS 依頼受理 ETS 発送 【送付期間】 アメリカ国内 7-10日 日本・その他の国 4-6週間</p>

TOEFL®テスト対策

準備教材

学習のヒント



TOEFL iBTテストサンプル問題・学習ツール

www.toefl-ibt.jp/test_takers/preparation/
www.toefl-ibt.jp/test_takers/tips/

① TOEFL® MOOC

TOEFL iBTテスト対策
無料オンライン講座



② TOEFL iBT® Free Practice Test

PCで全セクションを解答できる
過去問題
※無料、サンプル回答視聴可能



③ TOEFL iBT® Practice Sets

セクション別にダウンロードし、
勉強できる練習問題
※無料



④ The TOEFL iBT® Test Prep Planner

テスト日までの8週間の目標や
課題、効果的な勉強方法を
紹介



⑤ Improve Your Skills

セクション別・レベル別の学習方法
www.ets.org/toefl/test-takers/ibt/resources/improve-skills



⑥ TOEFL® TV Channel

英語力向上のためのヒントを映像
で紹介
www.youtube.com/user/TOEFLtv



TOEFL iBTテスト公式教材

www.ciee-onlineshop.jp



TOEFL iBT®テスト公式ガイド日本語版



TOEFL iBT®テスト公式オンライン模試

TOEFL®テスト公式教材ショップ

TOEFL iBTテストの過去問題で構成されて
いる公式オンライン模試「TOEFL iBT®
Complete Practice Test」を日本で唯
一取り扱っています。その他、多数のETS公
式教材を取り揃えています。



TOEFLテスト日本事務局Webサイト

www.toefl-ibt.jp

TOEFL iBT®テスト学習者用



www.toefl-ibt.jp/test_takers/

TOEFL® Web Magazine

TOEFL®テスト日本事務局が
英語学習者・教育者向けに毎
月発行しているWebマガジン



www.cieej.or.jp/toefl/webmagazine/



LINE (日本語)
@toefl



Facebook (英語)
@TOEFL



Twitter (日本語)
@TOEFL_mag



Instagram (英語)
toefl_official



TOEFLテスト
日本事務局
公式チャンネル



TOEFLテスト
公式教材ショップ

TOEFL iBT®テストに関する問合せ先

問合せ先



下記はテスト会場における受験の際の問合せ先です。

自宅受験「TOEFL iBT Home Edition」の問合せ先は異なりますのでご注意ください。

詳細はCIEE Japan Webサイトをご覧ください。 www.toefl-ibt.jp/test_takers/inquiry.html

受験前	<ul style="list-style-type: none"> ● 受験申込 ● テスト日・会場変更 ● 受験キャンセル ● 受験に関する一般情報 	TOEFL iBT® Regional Registration Center (RRC) プロメトリック株式会社 RRC予約センター TEL 03-6204-9830 (9:00~18:00 土日祝休)
受験後	<ul style="list-style-type: none"> ● スコア ● スコアレポートの発行・発送状況 	TOEFL®テスト主催団体 Educational Testing Service (ETS) Customer Support Center in Japan TEL 0120-981-925 (フリーダイヤル) (9:00~17:00 土日祝休)

※受験者のプロフィール情報変更は以下のETS TOEFL Servicesにお問合せください。

TOEFL®テスト主催団体 Educational Testing Service (ETS) TOEFL Services

TEL +1-609-771-7100 (8:00~19:45 米国東部時間 土日祝休 ※6月~8月は8:00~17:45) Eメール toefl@ets.org

一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会

CIEEは1947年にアメリカで設立された非営利法人です。現在メイン州ポートランドに本部を置き、学生、社会人、教員を対象とした様々な国際交流プログラムを開発・運営しています。日本代表部は1965年東京に開設されて以来、日本の国際交流の草分けとして様々な国際交流プログラムを運営し、これまでに7万人がCIEEのプログラムに参加しています。また、1981年以降米国Educational Testing Service (ETS) の委託を受け、TOEFL®テスト日本事務局としてTOEFL®テスト広報活動、TOEFL ITP®テストの運営、Criterion®をはじめとするETS公式プロダクトの普及促進活動などを行っています。

CIEE日本代表部は2018年9月から「一般社団法人 CIEE国際教育交換協議会」となりました。なお英語表記は「CIEE Japan」です。

掲載内容は予告無しに変更されることがあります。最新情報はTOEFLテスト公式Webサイト(www.ets.org/jp/toefl)で必ずご確認ください。

ETS、ETSロゴ、TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITPおよびCriterionはエデュケーショナル・テスト・サービス(ETS)の登録商標であり、CIEE JapanはETSの許諾の下に使用しています。